



クリエネちゃん

クリエネちゃん誕生 15周年記念

浜松市西部清掃工場発電所のキャラクター“クリエネちゃん”は
命名式より今年で15年目を迎えました。



クリエネちゃん

9月15日（火）～21日（月・祝）、クリエネちゃん誕生
15周年記念イベントを開催。来館者の皆様や小学生の皆様から
「お祝いメッセージ」とこれからの環境行動に向けた「宣言」が届きました。



お祝いメッセージ 34名
リデュース行動 157名
リユース行動 4名
リサイクル行動 49名

参加者 244名 参加小学校 3校



皆様から寄せられたメッセージ&環境宣言



クリエネちゃんへのお祝い・応援メッセージ

クリエネちゃんへの、感謝と励ましの声がたくさん届いています。

- ・15周年おめでとう！いつも私たちのために電気を作ってくれてありがとう！これからも頑張ってね！
- ・クリエネちゃんが少しでも楽できるように、自分たちもごみを減らして周りのみんなにも伝えていくね！
- ・見学がとっても楽しかったです！これからも素敵な浜松市になるように発電がんばってね！



ごみを減らす工夫（リデュース）

多くの小学生が、浜松市のごみ減量目標である「1人1日あたりのごみ排出量404g」を意識した具体的な宣言をしてくれました。
食品ロスをなくす：給食やご飯を残さず食べる、買いすぎない。
生ごみの水切り：ごみを出す前にぎゅっと水を絞る、水分を減らす。
使い捨てを減らす：レジ袋、割り箸、使い捨てのものをコンビニやスーパーでもらわない。
物を大切に使う：服や道具をすぐ買い替えず、最後まで大切に長く使う。

くり返し使う工夫（リユース）

使えるものを簡単に捨てず、次に使ってくれる人へつなぐ優しい気持ちが集まりました。
ゆずり合い：サイズが合わなくなった綺麗な服や、まだ遊べるおもちゃを兄弟・親戚・いここにあげる。
再利用：いらなくなっても捨てずに、知り合いに譲ったり再利用を心がける。

正しく分けて正しく出す工夫（リサイクル）

施設での見学や学びを活かし、資源として再利用するための具体的なアイデアが並びました。
きれいに分別：もえるごみとプラごみを正しく分けて出す。
身近なものの回収：使い終わったハブラシやペンを集めて「えこはま」や清掃工場に持っていく。
資源の有効活用：お家にある雑がみをたくさん集める、ペットボトルをリサイクルする。